

機械器具（58）整形用機械器具
 一般医療機器 歯科インプラント技工用器材 70757000

ノーベルインプラント インターナル技工用器具

再使用禁止（該当品のみ）

H110 O

【禁忌・禁止】

（使用方法）

・他社製品と組み合わせて使用しないこと。[相互作用の項参照]

【形状・構造及び原理等】

1. 印象用コーピング クローズドトレイ用 CC



種 類		製品番号
NP	Φ3.6×13mm	36538
	Φ5×13mm	36539
RP	Φ3.6×9mm	36541
	Φ3.6×13mm	36540
	Φ5×9mm	36543
	Φ5×13mm	36542
	Φ6×9mm	36545
	Φ6×13mm	36544
WP	Φ5×9mm	37851
	Φ5×13mm	37850
	Φ6.5×9mm	37853
	Φ6.5×13mm	37852

2. 印象用コーピング オープントレイ用 CC



種 類		製品番号
NP	Φ3.6×10mm	36258
	Φ3.6×14mm	36260
	Φ5×10mm	36259
	Φ5×14mm	36261
RP	Φ3.6×10mm	36263
	Φ3.6×14mm	36262
	Φ5×10mm	36265
	Φ5×14mm	36264
	Φ6×10mm	36267
	Φ6×14mm	36266
WP	Φ5×10mm	37855
	Φ5×14mm	37854
	Φ6.5×10mm	37857
	Φ6.5×14mm	37856

3. 印象用コーピングブリッジ オープントレイ用 CC



種 類	製品番号
NP	36930
RP	36931
WP	37858

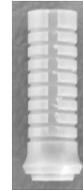
4. ノーベルプロセラ ワックスアップスリーブ（再使用禁止）

①エンゲージング CC



種 類	製品番号
NP	36748
RP	36749
WP	37573

②ノンエンゲージング CC



種 類	製品番号
NP	36750
RP	36751
WP	37574

③ASC



種 類	製品番号
NP	37449
RP	37450
WP	37608

5. インプラントレプリカ CC



種 類	製品番号
NP	36697
RP	36698
WP	37879

6. プロテクションアナログ/ドリルガイド CC



種 類	製品番号
NP	38855
RP	38856
WP	38857

(5個入)

7. ノーベルプロセラアバットメント ワックスアッププラットフォーム CC



種 類	製品番号
NP	36746
RP	36747
WP	37568

8. オムニグリップ技工用スクリュー CC



種 類	製品番号
NP	37374
RP/WP	37607

取扱説明書を必ずご参照ください。

【原材料】

構成品番号	原材料
1, 2, 3, 5, 8	チタン合金
2及び3の付属品（ラバーリング）	シリコーン
4	ポリエーテルエーテルケトン
6	ステンレススチール
7	純チタン

【使用目的又は効果】

本品は、歯科用インプラントの上部構造を作成するために用いる歯科技工用の器具である。

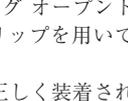
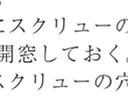
【使用方法等】

1. 主模型の作製

①クローズドトレー法

- 1) 埋入したインプラントに印象用コーピング クローズドトレー用を装着し、ドライバー・ユニグリップを用いてスクリューで固定する。印象用コーピング クローズドトレー用が正しく装着されているかはX線撮影によって確認できる。
- 2) 印象用コーピング クローズドトレー用の周囲および印象用トレー内に印象材を注入し、印象採得する。
- 3) 印象用コーピング クローズドトレー用を取り外し、インプラントレプリカに装着する。
- 4) 印象用コーピング クローズドトレー用とインプラントレプリカを連結したものを印象面に再挿入し、主模型を作製する。
- 5) 使用するアバットメントを主模型上のインプラントレプリカに適切な技工用スクリューで固定する。

②オープントレー法

- 1) 埋入したインプラントに印象用コーピング オープントレー用を装着し、ドライバー・ユニグリップを用いてスクリューで固定する。印象用コーピング オープントレー用が正しく装着されているかはX線撮影によって確認できる。
- 2) 印象用トレーを口腔内に装着したときにスクリューの頭部が突き出るように印象用トレーは開窓しておく。その開口部が大きい場合は、シートにスクリューの穴を開けてワックスで閉じておいても良い。
- 3) 印象用コーピング オープントレー用の周囲および印象用トレー内に印象材を注入し、全スクリューの頭部が露出するまで印象用トレーを完全に装着する。印象材が硬化した後、各スクリューを緩め、完全に緩んだことを確認してからプライヤーを用いてスクリューを引き上げる。
- 4) 印象用コーピング オープントレー用に対応するインプラントレプリカを取り付け、主模型を作製する。なお、インプラントレプリカを締め付ける際に印象用コーピングに力がかかって、回転しないようにすること。
- 5) 使用するアバットメントを主模型上のインプラントレプリカに適切な技工用スクリューで固定する。

※印象用コーピングを術中に使用する際には以下の滅菌方法に従って滅菌を行うこと。

【洗浄及び滅菌方法】

市販の医療器具洗浄剤とともに、5分間の超音波洗浄を行った後、流水下で十分洗浄し、完全に乾燥してから、滅菌バッグに入れて滅菌する。

滅菌法：高圧蒸気滅菌すること。

予備真空がある場合：温度：132～134℃
暴露時間：4分以上

予備真空がない場合：温度：132～134℃
暴露時間：20分以上

2. 補綴物の作製

・プロセラ アバットメントの作製

a. ワックスアップによる方法

- 1) ノーベルプロセラ ワックスアップスリーブ エンゲージング CC又はノーベルプロセラ ワックスアップスリーブASCと技工用スクリューを使用し、理想的なアバットメント形態にワックスアップする。必要な場合にはガイドピンで固定する。
- 2) ノーベルプロセラアバットメント ワックスアッププラットフォーム CCにワックスアップしたアバットメントを装着する。
- 3) ベース2Gと組合せたPIB・アバットメント・ホルダー2Gに装着しスキャンを行う。
- 4) スキャンデータをコンピュータに記憶させる。

b. CADD デザインによる方法

- 1) 模型に取り込まれたインプラントレプリカ CCにノーベルプロセラ アバットメントポジションロケータを取り付け、モデルホルダー2Gに設置しスキャンを行う。
- 2) スキャンデータをコンピュータに記憶させる。

・プロセラ ブリッジのスキャン方法

- 1) ポジションロケータ モデル ノーベルアクティブを模型上のインプラントレプリカ ノーベルアクティブに接続し、ポジションロケータ モデル ノーベルアクティブの位置をスキャンしてインプラントの位置と角度を計測する。
- 2) ポジションロケータ ブリッジ ノーベルアクティブを、アクリル製フレームワークに取り付けてスキャンを行いインプラントと補綴物との結合位置を計測する。

・セラミック製補綴物の調整方法

補綴物の形状の調整は、使用するアバットメントにプロテクションアナログ/ドリルガイド CCをインプラントレベル技工用スクリューを用いて連結させ、それをプロテクションアナログ用ハンドルに接続して行う。

・テンポラリー スナップアバットメントを用いて暫間補綴物を作製する場合

口腔外で即時重合レジンを用いてテンポラリー スナップアバットメント上に暫間補綴物を作製する。試適後、そのテンポラリースナップアバットメントにプロテクションアナログ/ドリルガイド CCを組み合わせてからアピカルドリルをその反対側から挿入し、ドリリングして暫間補綴物にアクセスホールを作製する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1)過剰な外圧をかけないこと。
- (2)本品は未滅菌製品であるため、口腔内に適用する前には必ず洗浄・滅菌すること。

2. 相互作用

使用禁忌・禁止（専用品以外併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
他メーカーのインプラントおよび関連部品	磨耗、弛み等が発生する。	形状が異なるため適切な組み合わせが得られない。

【保管方法及び有効期間等】

- 1. 本品は、品質保持のため高温、多湿、直射日光の当たる場所を避け、室温で清潔な場所に保管すること。
- 2. 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：エンビスタジャパン株式会社

電話番号：0120-147-118

